

平成26年度 事業報告書

平成26年 6月 1日から 平成27年 5月31日まで

特定非営利活動法人 ボルネオ保全トラスト・ジャパン

1. 事業の成果

プランテーション開発で分断された熱帯雨林をつないで野生動物の移動経路を確保する緑の回廊プロジェクトでは2区画の熱帯雨林を獲得。野生生物レスキューセンターは第2期工事を完了し、プランテーションで怪我を負った子ゾウをトランスロケーションし、野生へ還れるよう保護している。

環境教育についてはパネル展やブース展示を行ったほか、BCTJ主催による生物多様性に関するシンポジウムを、事業地であるマレーシアから関係者を招き開催した。参加者は企業や学生、研究者など100名を超える動員になった。また関西と関東、二手に分かれ年間を通じたセミナーや講演会、イベント出店など継続的な啓蒙活動を行い、現地の状況や生物多様性に関しての情報提供を積極的に発信し、支援者増員に繋がる結果になった。

事業名	内容	実施日	実施所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び数	支出額(千円)
緑の回廊	土地購入資金のファンドレイジング。現地での提携NGOを通して土地を購入する	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域	7名	不特定多数	12,406千円
オランウータンのための吊り橋	吊り橋の有効性調査の為、監視カメラを購入（設置は2015年9月予定）	2015年4月	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域	10名	不特定多数	8.5千円
野生生物レスキューセンター	第二期工事（床、屋根、水道工事）が終了し、トランスロケーションの結果、現在4頭のゾウが保護されている。	2015年3月	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域	15名	不特定多数	24,386千円
環境教育	自然環境保護や生物多様性保全活動における環境教育、啓蒙活動及び配付資料作成。2014年11月にシンポジウムを開催。	通年	日本国内	20名	日本国内不特定多数	2,119千円
その他事業、植林事業	BCTJ活動地域の視察や植林を通じて、生物多様性保護の意義を学ぶ。2014年12月に事業地の調査の為渡航。その他啓蒙活動の為のイベント出店など	通年	ボルネオ島サバ州キナバタンガン川流域及び国内	30名	不特定多数	2,325千円